

墨田区議会だより

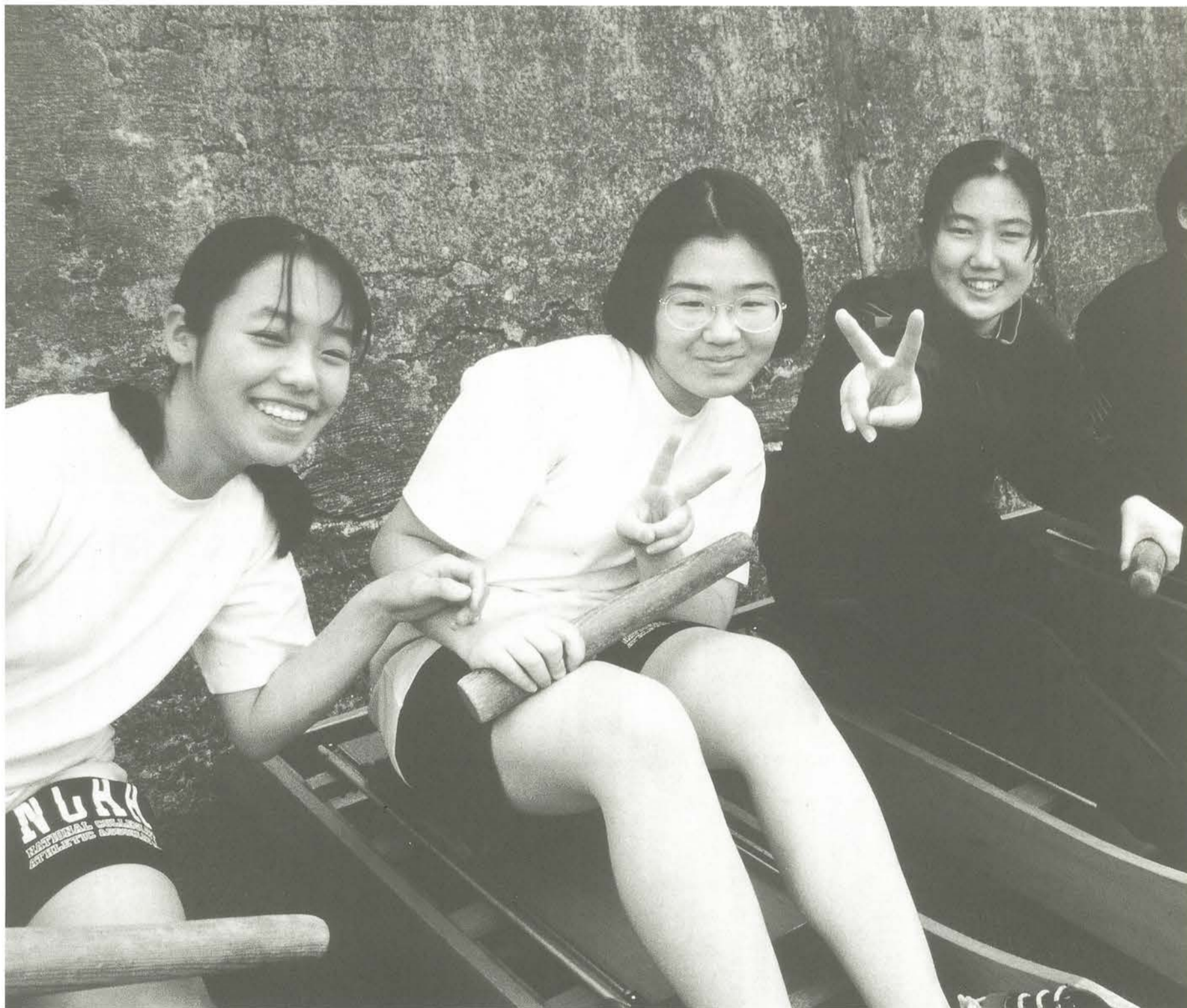
すみだ

'95.10.24

NO. 91

発行：墨田区議会事務局

130墨田区吾妻橋一丁目23番20号 ☎5608-1111代表



「レガッタ練習中のひととき」 — 横十間川の漕艇庫にて

※写真募集中！ 詳細4面

◎第3回——定例会

沖縄県における米兵による少女暴行事件に抗議し、事件の早期解決を求める決議を議決

墨田区議会は、平成7年第3回定例会を9月14日から9月29日までの16日間にわたって開きました。この定例会では、4名の議員が一般質問を行ったほか、区長から提出された全議案を原案どおり可決しました。

また、議員提出議案の「沖縄県における米兵による少女暴行事件に抗議し、事件の早期解決を求める決議」を全会一致で可決しました。

4名の議員が一般質問

9月14日と9月19日の本会議で、自由民主党、公明、日本共産党、区民クラブから4名の議員が区政の当面する課題について区長及び教育長に質問しました。(2・3面参照)

可決した主な議案

政治倫理の確立のための墨田区長の資産等の公開に関する条例  
「政治倫理の確立のための国会議員の資産等の公開等に関する法律」第7条の規定に基づき、墨田区長の資産等の公開に関して必要な事項を定めるものです。

墨田区行政手続条例  
行政運営における公正の確保と透明性の向上を図るため、区の条例及び規則に基づく処分、行政指導及び届出に関する手続きについて共通する事項を定めるものです。

沖縄県における米兵による少女暴行事件に抗議し、事件の早期解決を求める決議  
本年9月4日に発生した沖縄本島北部における在日米軍兵による少女暴行事件に抗議し、米側に猛省と再発防止に向けたあらゆる措置を講ずるよう求めるとともに、政府に対し事件の早期解決と「日米地位協定」等の見直しに向けた積極的議論を進めるよう強く求めました。(3面参照)

会議日程——(会期16日間)

第3回定例会中に開かれた主な会議は次のとおりです。

9月14日	本会議	・会期の決定 ・一般質問
19日	本会議	・一般質問 ・議案の審査・委員会付託
20日	行財政等調査特別委員会	・付託事項の調査
21日	区民商工建設委員会	・付託陳情の審査等
22日	厚生保健委員会	・付託陳情の審査等
25日	地域振興文教委員会	・付託議案の審査等
26日	企画総務委員会	・付託陳情の審査等
28日	議会運営委員会 区議会だより編集委員会	・本会議の議事運営 ・第91号の発行について
29日	本会議	・議案の議決



# 区政を問う!

## 一般質問

9月14日と19日の本会議において一般質問が行われました。一般質問には、自由民主党、公明、日本共産党、区民クラブから4名の議員が質問に立ち、錦糸町駅北口再開発事業、区立学校の適正規模、デイサービス事業、24時間ホームヘルプ事業などについて区長、教育長に対して質問を行いました。各議員の質問等のあらましは次のとおりです。

## 錦糸町駅北口再開発事業の見通しは

### 自由民主党

**問** 錦糸町駅北口再開発事業で、「こまごま」が計画どおり出店することは喜ばしいが、約6か月遅れが見込まれることから本事業や他事業さらに平成9年秋予定のトリフォニーホールの開館への影響はどうか。また、「こまごま」は、保留床を持ったままの出店では採算が見込めないことからテナント方式が検討されてきたと聞く。この間、日本生命に保留床の肩代わり等の協議も行ったと聞くが、その見通しをどう考えているか。

**答** 百貨店舗に熱供給施設が入るため、百貨店舗が遅れると熱供給時期が若干遅れ、ビルの使用も3か月程度遅れる予測だ。なお、組合費の増や事業費への影

**問** 「墨田区立学校の適正規模等について」の答申の受け止め方と今後のスケジュールについて

**答** 答申の円滑な実現には理解の徹底に努めることが重要だ。また、統合すべき学校名と組み合わせが表現されており、関係住民や地域へのきめ細かな対応が望まれる。この点を踏まえてこの答

**問** 高齢者対策については、各所管で個別に対応しているが、急速に進む高齢社会に対応するには、「高齢者対策室」のような総合的な組織が必要なのではないか。また、必要性の高いデイサービス事業の拡大を図り、公衆浴場や保育園の空き教室なども有効に活用すべきではないか。その他、一人暮らしのお年寄りの孤独感解消、緊急時の対応等のためにテレビ電話の貸与を行うのはどうか。

**答** 組織体制については、事務事業の見直しや各部門の連携のあり方、国などの動向を見ながら、検討することとし、当面は各部門の調整機能の強化を図りたい。デイサービス事業の充実については、施設整備は急務であり、既存の公共施設の有効利用や公衆浴場の利用を含めて検討してみたい。テレビ電話の貸与についてはニユ

**問** 「防災都市づくり・木造住宅密集地域整備促進協議会」への参加について

**答** 東京都が23区などとともに設立した「防災都市づく



デイサービス事業を行っている「はなみずきホーム」



あわの自然学園内の食堂



I B M箱崎事業所



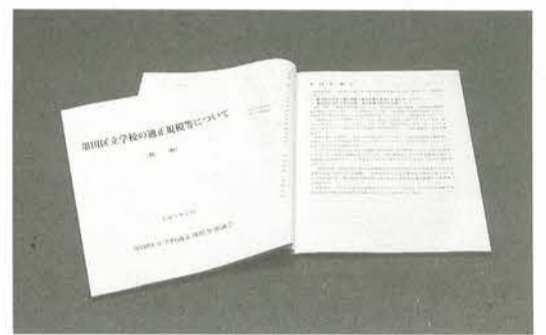
横川五丁目再開発事業工事現場

## 高齢者福祉対策の推進を

### 公明

**問** 高齢者対策については、各所管で個別に対応しているが、急速に進む高齢社会に対応するには、「高齢者対策室」のような総合的な組織が必要なのではないか。また、必要性の高いデイサービス事業の拡大を図り、公衆浴場や保育園の空き教室なども有効に活用すべきではないか。その他、一人暮らしのお年寄りの孤独感解消、緊急時の対応等のためにテレビ電話の貸与を行うのはどうか。

**答** 組織体制については、事務事業の見直しや各部門の連携のあり方、国などの動向を見ながら、検討することとし、当面は各部門の調整機能の強化を図りたい。デイサービス事業の充実については、施設整備は急務であり、既存の公共施設の有効利用や公衆浴場の利用を含めて検討してみたい。テレビ電話の貸与についてはニユ



「墨田区立学校の適正規模等について」の答申書

計画はいつ策定し、関係者の意向はどう配慮するのか。さらに、実施計画の実現に向けた手順と実現の時期をどのように考えているのか。より良い教育環境の確保や社会における地域施設としての学校施設のあり方を示すものと受け止め、今後の具体的なスケジュール、統合校舎の位置や規模等の実施計画を8年度中に策定したい。その際、地域関係者の意見や要望も可能な限り反映させたい。なお、統合校舎の改築、改修期間を考慮すると4～5年かかると考える。

**答** 本区は不燃化の促進など災害に強いまちづくりを進めているが、阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、更に総合的な施策の推進が必要である。協議会への参加にあたっては、危険度が高く緊急の整備を要する地元の現状を訴え、地域特性と住民意向を踏まえたより効果的な事業の展開を目指して、本区の地区が最優先に検討されるよう強く働きかけた。

## 委員会の焦点

### 「主な審査結果等」

区議会では、条例等の議案や、請願・陳情を審査・調査するために、4つの常任委員会を設置し、専門的な立場から審議しています。今定例会中の常任委員会もようは、次のとおりです。なお、7月に実施された各委員会の区内視察のようも併せてお知らせします。

**6月26日**  
企画総務委員会  
墨田区長の資産等の公開に関する条例を可決

**6月21日**  
区民商工建設委員会  
民間建築物耐震診断助成制度について報告

**6月26日**  
議案 政治倫理の確立のための墨田区長の資産等の公開に関する条例・「政治倫理の確立のための国会議員の資産等の公開等に関する法律」の規定に基づき、墨田区長の資産等の公開に必要事項を定めるもの―原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。

**6月21日**  
陳情 診療報酬の引き上げ・改善及び民間歯科医療機関の経営基盤安定化に関する陳情・委員から「中央社会保険医療審議会の審議経過を見守りたい」「診療報酬の引き上げは医療費のアップにつながる」「歯科の経営基盤安定のためには必要」などの意見が出され、起立表決の結果不採択とすべきものと決定した。

**7月13日**  
視察 I B M箱崎事業所を視察した。

**7月12日**  
視察 横川五丁目地区再開発事業、すみだ工房文化ギャラリー、東向島出張所などを視察した。

**7月13日**  
視察 I B M箱崎事業所を視察した。

**7月12日**  
視察 横川五丁目地区再開発事業、すみだ工房文化ギャラリー、東向島出張所などを視察した。



# 高齢者在宅介護の充実のために 施策の推進を

日本共産党

**問** 現在ホームヘルプサービスは要望に応じた派遣ができていない。24時間対応のホームヘルプサービスの実施について区長は「必要性は十分認識しており、検討を進めている」としているが、現在の検討状況はどうか。また、訪問看護ステーションの充実のために、区としての体制と支援策をどう強化していくのか。

**答** 24時間対応のホームヘルプサービスについては、現在必要な把握や保健・医療との連携を見ながら検討を進めている。区は訪問看護ステーションの管理者と医療機関の協力を得て、訪問看護事業の連絡調整の場を設置するなどの支援体制をとりたい。

**問** 錦糸町駅北口再開発における余剰金の「そこ」支援は重大

錦糸町駅北口再開発で、建設費の下落や工事落差金など



錦糸町駅北口再開発地区

**問** 高齢化問題に取り組み上で行政の基本スタンスとして、介護を家族関係における相互扶助を基本として考えるのではなく、社会的事業として、公的介護を基本に捉えるべきと考えるがどうか。また、在宅介護支援の充実がより一層強く求められている中

にあって、巡回型24時間介護の実現を強くお願いしたい。なお、その際には、どんなお年寄りがいるか、介護のニーズなどの実態調査をぜひ実施してほしいがどうか。

**答** これからの高齢者介護は、そのニーズに応じ、公助、共助、自助の視点に立った推進が重要であり、地域福祉計画に在宅福祉サービスの充実を掲げ、その実現に取り組んでいる。また、ホームヘルパーの24時間体制は、その必

要性から具体的検討をしており、実態把握にも努めている。今後、マンパワーの確保や保健・医療との連携、さらに財政負担などの課題もあるが、区の実情を踏まえた上で、さらに検討を続けていきたい。

## 巡回型24時間ホームヘルプ事業の実施について

区民クラブ

による余剰金が見込まれるが、「そこ」救済のみにあてるとすれば重大だ。区も権利者として配分を要求すべきだが、どう対応していくのか。また、「そこ」の組合負担金滞納に対する督促・徴収はどうなっているのか。ファッションセンターは、現計画を抜本

的に見直し、建設を促進すべきだ。ケーブルテレビ事業における横領疑惑の解明、会社の再建方法及び資金計画はどうなっているのか。  
**答** 建設費の余剰金は、全事業が完了したときに生ずるものと考えている。「そこ」の負担金滞納に対する督促・徴収時期は、再開発組合の判断による。ファッションセンターは当初の目的に沿って計画を進めたい。ケーブルテレビに関わる裁判は、一日も早い法的決着を望んでいる。会社の再建は、加入促進を第一とし、魅力ある番組の提供などを図っているところだ。また、資金計画は、今後の計画を社内で検討しており、区としても側面から支援していきたい。



地域福祉計画

### 今定例会で議決した決議 (要旨)

● 沖縄県における米兵による少女暴行事件に抗議し、事件の早期解決を求める決議

去る九月四日、沖縄本島北部において在日米軍兵による少女暴行事件が発生し、沖縄県民をはじめ日本国民に強い衝撃と憤りを与えている。

この事件は、非人道的な許されざる犯罪であり、事件の捜査が一刻も早く進められるよう、被害者の引き渡しを要請するとともに、被害者が法の下で適切に裁かれ、被害者に対する謝罪と補償が早急に行われるよう強く念願するものである。

よって、墨田区議会は、米兵による少女暴行事件に抗議し、米側に猛省と再発防止に向けたあらゆる措置を講ずるよう求めるとともに、政府に対し事件の早期解決と「日米地位協定」等の見直しに向けた積極的議論を進めるよう強く求めるものである。右、決議する。

### 核実験再開中止に関する要望書

貴国は、六月十三日、本年九月から来年五月まで南太平洋ムロア環礁において計八回の核実験を行うことを表明しました。核実験再開に踏み切ることが、核軍縮に向けた国際的な努力に逆行するものと言わざるを得ません。

核実験が実施されれば、他の核保有国の無制限の核実験を誘引することも懸念され、その結果、放射能汚染による地球環境や生態系を破壊し、ひいては人類の滅亡すら招きかねません。

墨田区では、平成元年に「墨田区平和福祉都市づくり宣言」を行っており、核実験の実施は断じて容認できません。

よって、墨田区議会は貴国に対して、核実験の即時中止を強く要望いたします。

フランス共和国大統領 あて

### 核実験実施に抗議し、核実験再開中止を求める要望書

本年五月十五日及び八月十七日、貴国が地下核実験を行ったことは、世界中の批判と抗議を受けているところであり、核軍縮に向けた国際的な努力に逆行するものと言わざるを得ません。

核実験が実施されれば、他の核保有国の無制限の核実験を誘引することも懸念され、その結果、放射能汚染による地球環境や生態系を破壊し、ひいては人類の滅亡すら招きかねません。

墨田区では、平成元年に「墨田区平和福祉都市づくり宣言」を行っており、核実験の実施は断じて容認できません。

よって、墨田区議会は貴国に対して、核実験の実施に抗議し、核実験の継続を即時中止することを強く要望いたします。

中華人民共和国国家主席 あて

「墨田区立学校の適正規模等について」の答申について報告される

地域振興文教委員会

9月25日

**議案** 墨田区民住宅条例の一部を改正する条例(シテイハイム八広(八広4-148-16)を公の施設として設置するもの)原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。

**報告** 「墨田区立学校の適正規模等について」の答申について

墨田区立学校適正規模等審議会から、本年8月に出された答申の内容について、報告があった。

**報告** 雨水利用促進助成制度の概要について「自前の水源の確保」「地域水循環の再生」「防災用水の確保」を図るため、雨水利用の貯留槽の設置に対する助成制度について報告があった。

7月10日

**視察** みどりコミュニケーションセンター、向島中学校、すみだ生涯学習センターなどを視察した。



向島中学校のコンピューター教育

乳幼児医療費助成に関する陳情は閉会中の継続審査に

厚生保健委員会

9月22日

**陳情** 乳幼児医療費無料制度の対象年齢拡大に関する陳情(委員から「必要性は認めるが、財政的な問題もあり、十分検討すべきだ」「区で実施する保育需要調査の結果を待つべきだ」などの意見が出され、閉会中も継続して審査するものとした)。

**陳情** 生活保護の受給者を差別し、医療を受ける権利を侵害する医療券方式を健康保険証のような医療証に改善することに関する陳情(委員から「理解できる部分もあるが、保険証のようにするには問題があるのではないか」などの意見が出され、起立表決の結果、不採択とすべきものと決定した)。

7月11日

**視察** 横川さくら保育園、立花ゆうゆう館、向島保健所などを視察した。



横川さくら保育園

### 行財政等調査特別委員会を開く

9月20日に行財政等調査特別委員会を開きました。

この委員会では、「特別区が実施する直営清掃車の車庫整備事業」についての「都区制度改革に関するまとめ(協議案)」に基づく財政支援の内容について及び「特別区制度改革推進本部の名称及び体制の改編について」それぞれ区の担当職員から説明を受けた後、



ゴミの収集作業

質疑応答を行いました。



# みなさんの声

「請願・陳情の」  
「審査結果」

今定例会には、陳情7件が提出されました。提出された陳情は、所管の委員会で審査され、最終日9月29日の本会議で次のとおり決定しましたので、お知らせします。

■不採択としたもの  
○「趣旨に沿い難い」との理由により不採択としたものは次のとおりです。

▽診療報酬の引き上げ・改善及び民間歯科医療機関の経営基盤安定化に関する陳情  
▽核兵器全面禁止・廃絶の国際条約締結に関する陳情

▽はり・きゅう・あんま・マッサージ治療への保険適用の拡大に関する陳情  
○「現段階において、直ちに意見書を提出する必要性は認め難い」との理由により不採択としたものは次のとおりです。

▽生活保護の受給者を差別し、医療を受ける権利を侵害する医療券方式を健康保険証のような医療証に改善することに関する陳情

■継続審査としたもの

▽乳幼児医療費無料制度の対象年齢拡大に関する陳情  
▽宗教法人法及び関係税法の抜本改正に関する陳情

▽乳幼児歯科医療費助成に関する陳情

## 墨田区議会史を刊行

平成2年の区の新庁舎落成をきっかけに編さんを進めてきた「墨田区議会史(通史編・資料編)」が完成しました。

「通史編」(962ページ)には、昭和22年に墨田区の発足とともに誕生した区議会が、今日までいかに



墨田区議会史

に区民に密着した区政を進めるため努力したか、また、どういう形で議会が運営されてきたかなどを、史実に基づき時代背景やその折々の地域の姿を交えて興味深く記述しています。

- ・横川コミュニティ会館
- ・東駒形コミュニティ会館
- ・梅若橋コミュニティ会館
- ・女性センター
- ・生涯学習センター
- ・頒布場所：区民情報コーナー(区役所庁舎1階)
- ・問い合わせ：区議会事務局調査係 560816352

各図書室

平成6年度各会計  
決算特別委員会を  
設置して審査

9月29日の本会議において、区長から平成6年度墨田区一般会計、同国民健康保険特別会計、同老人保健医療特別会計、同用地特別会計の各歳入歳出決算報告が提出されました。

区議会では、決算報告を受けて、平成6年度予算が適性かつ効果的に執行されているかどうかを審査するため、18名の議員で構成する決算特別委員会を設置し、10月20日から具体的な審査を行っています。決算審査のようは、次号でお知らせする予定です。

なお、この委員会の委員氏名は次のとおりです。

提出された平成6年度各会計歳入歳出決算額

会計名	歳入予算現額 歳出予算現額 (円)	収入済額 支出済額 (円)
一般会計	101,982,668,000 101,982,668,000	100,901,202,934 99,130,197,535
国民健康保険特別会計	15,633,492,000 15,633,492,000	15,157,510,900 14,747,265,880
老人保健医療特別会計	15,584,901,000 15,584,901,000	15,199,583,843 15,199,583,843
用地特別会計	2,130,015,000 2,130,015,000	2,128,739,659 571,248,150

- 決算特別委員会委員氏名
- ◎委員長 ○副委員長
  - 樋口 丈吉 中沢 進
  - ◎委員
  - 委員
  - 廣田 充男 松野 弘子
  - 沖山 仁 村松 重昭
  - 高柳 東彦 堺 美穂子
  - 中嶋 常夫 牛山れい子
  - 出羽 邦夫 加藤 耕造
  - 木内 清 柴田 昌男
  - 小池 武二 西 恭三郎
  - 加藤 廣高

### お知らせ

「お問い合わせ・郵送先」  
〒100 墨田区吾妻橋1-23-20  
墨田区議会事務局調査係  
☎560816352

## 【すてきな写真大募集】

区議会だよりの1面を飾っていただける魅力ある作品を募集しています

区議会だよりは、議会活動のようを皆さんにお伝えするため、年4回(1月・4月・7月・10月)発行しています。この区議会だよりを皆さんに一層親しんでいただくものにするため、1面に掲載する写真を、区内にお住まいか、勤務先のある方から常時募集しています。次の要領でお寄せください。

### 【応募要領】

- ◎規格：新春号はカラー、他の号は白黒プリント。サイズ2L(175mm×125mm)程度。編集上トリミングすることもあります。
- ◎内容：区内の風景・人物等すてきな写真、ほほえましい写真。なお、明らかに人物が特定できる場合は、ご本人の了承を得てください。
- ◎期限：発行月の前月末日。ただし、1月新春号は11月末日。
- ◎記載内容：撮影者のご住所・お名前・お電話・撮影月日・作品名及びその説明を別紙に添え、折れ曲がらないようにお送りください。

※採用させていただいた方には、謝礼として1万円分の図書券をお贈りします。  
なお、応募作品はお返しできませんので、ご了承ください。

### 編集後記

区議会事務局から

秋も深まってまいりましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

区議会では、決算特別委員会を開き、活発な議論を展開しています。

また、今年の定例会も11月を残すのみとなりました。

本会議、委員会とも傍聴できますので、ぜひ一度傍聴されてはいかがでしょうか。

区議会事務局調査係  
☎560816352

## 議会用語の基礎知識

### 審議未了

議会の会議に付議された事件が、当該会期中議了せず、継続審査の決定もなされないままに、会期を終えるに至った場合のことをいい、事件が審議未了となった場合は廃案となります。

議会は、会期制のもとに運営され、会期ごとに独立した議会と考えられており、当該会期中に付議された事件は、当該会期中に議決されるべきことを原則としますが、案件の性質、内容等によっては、審議に時間を要し、表決するまでに至らないこともあります。このような場合、「会期中に議決に至らなかった事件は、後会に継続しない(会期不継続の原則)」ので、議会でなんらの意思決定をしない当該事件は、廃案となるほかはありません。ただ例外として、議会で継続審査の決定をした場合は、閉会中もお、委員会は当該事件の審査をすることができます。



本会議場

## 定例会で決まった議案

今回の定例会で決定した議案は以下のとおりです。

### ●区長提出議案

- 〈条例〉
- ・政治倫理の確立のための墨田区長の資産等の公開に関する条例
- ・墨田区行政手続条例
- ・職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・墨田区特別区税条例の一部を改正する条例
- ・墨田区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
- ・災害に際し応急措置の業務に従事した者等に係る損害補償に関する条例の一部を改正する条例
- ・墨田区民住宅条例の一部を改正する条例

### 〈予算〉

- ・平成7年度墨田区一般会計補正予算

### 〈人事〉

- ・墨田区教育委員会委員任命の同意について

### ●議員提出議案

- ・沖縄県における米兵による少女暴行事件に抗議し、事件の早期解決を求める決議